※令和４年度以降入学生用

学校番号	1010

令和８年度　農業科

教科	農業	科目	課題研究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

栽培流通、環境科学、食品科学の三分野の中から「課題研究」では、一つの分野を専攻し、各専攻において、①課題設定　②計画立案　③実施　④検証・評価の一連の過程で、自分の考えを発表、議論する活動を行う。

２　学習の到達目標

(1)栽培流通、環境科学、食品科学の分野において基礎的な内容を体系的・系統的に理解し、基本知識を身につける。
(2)学習した知識を実習活動に活かし、正確に作業をすすめる力を身につけ、さらに、自ら考えて主体的に実践する応用力を身につける。
(3)自ら課題を設定し、その解決に向かって取り組むことができる。また取り組んだ内容についてまとめ、発表することで自発的、創造的な能力を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	農業に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、その分野の農業における意義や役割を理解している。 また、課題解決に関する諸活動を合意的に計画し、その実習に取り組むための技術を適切に活用している。	農業に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、課題を適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	農業について興味・関心を持ち、課題の探究に意欲的に取り組むとともに、その課題を科学的に捉えて合理的に解決しようとする実践的な態度を身に付けようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	分野ごとの基礎	栽培の基礎 環境の基礎 食品の基礎 課題テーマの決定	a: 栽培、環境、食品の各分野において基礎的・基本的な知識を身に付けている。 課題解決に必要な諸資料を収集し有用な情報を選択し、読み取っている。 b: 専攻している分野の中で課題を発見し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現している。 c: 栽培、環境、食品の各分野について興味・関心を持ち、諸問題を解決するような態度を身に付けている。	レポート 研究活動 ノート	レポート ノート 実習態度	振り返りシート レポート
2学期	課題の検証	調査、実験 グループ内の協議・活動	a: 栽培、環境、食品の各分野において基礎的・基本的な知識を身に付け活用できている。 課題解決に必要な諸資料を収集し有用な情報を選択し、読み取っている。 b:課題に取り組む中で方法や意見を提案し、解決をめざして思考を深め、判断・表現している。 c: グループ内で協力して、意欲的に取り組んでいる。	レポート 研究活動 ノート	レポート ノート 実習態度	振り返りシート レポート
3学期	研究発表	調査のまとめ 発表	a:アプリケーションやデータを使って、必要な情報をまとめることができる。 b:調査から得られた結果をもとに考察することができる。 c:意欲的に発表に取り組み、自らの成果を伝えようとする前向きな姿勢が見られる。	レポート 研究活動 ノート	レポート ノート 発表態度	振り返りシート レポート 発表態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度